



《将来に向けた取組方針》

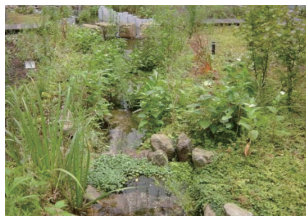
【基本的考え方】 事業活動を行うにあたり、以下を認識し、生物多様性の保全と持続可能な利用に積極的に取り組みます。①日々の暮らしが生物多様性の恩恵に支えられていること②人間が行う様々な活動によって、生物多様性が深刻な危機に直面していること③建設業と自然との関わりの深さ

【取組姿勢】 生態系への配慮を事業活動に組み込み、全社で実施します。①設計及び施工における取り組み、②法令遵守、③技術開発、④社会貢献活動

〈具体的取組み事例〉

ホテルの棲める環境づくり

私たちは従来から自然環境や生物が生息する空間を復元、再生、創出させることに取り組んできました。その取り組みのひとつとして、ホテルが棲める環境づくり「ホテルビオトープ」を提供します。ホテルビオトープは、ホテルの生息に適した環境を創造します。



ドローンの植生管理

私たちはビオトープの植生管理にドローンを活用しています。植生の定期的なモニタリングをドローンによる空撮で行います。

ドローンが撮影した航空写真によって植生調査が可能です。人が入れない傾斜地などの植生の把握に有効な手段です。



ネッコチップ工法

伐採木を粉砕した生のチップ材と現地発生土を混合し、高速ベルトコンベアで法面に撒き出して植物の生育基盤を造成する緑化工法です。建設副産物の発生量抑制とリサイクルによりコスト低減が図れます。

